2027年3月期　第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月11日

上場会社名　株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス　上場取引所　東
コード番号　9684　ＵＲＬ　https://www.hd.square-enix.com/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）桐生　隆司
問合せ先責任者　（役職名）グループ財務戦略部長　（氏名）濱田　高行　ＴＥＬ　03-5292-8000

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　2026年12月4日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	163,179	21.9	38,793	42.2	40,336	41.3	28,566	184.2
2026年3月期中間期	133,895	△15.0	27,278	28.8	28,553	57.4	10,052	△14.5

（注）包括利益　2027年3月期中間期　27,440百万円 （204.3%）　2026年3月期中間期　9,017百万円 （△25.4%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	79.20	79.17
2026年3月期中間期	27.89	27.86

（注）当社は、2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。上記の1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	457,167	367,848	80.3
2026年3月期	438,018	349,224	79.6

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　367,183百万円　2026年3月期　348,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	－	54.00	－	25.00	－
2027年3月期	－	18.00			
2027年3月期（予想）			－	25.00	43.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。上記の2026年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は当該株式分割前の実際の金額を記載しています。2026年3月期の1株当たり年間配当金合計は、株式分割の実施により、第2四半期末配当金と期末配当金との単純合算ができないため記載していません。なお、株式分割考慮後の2026年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は18.00円、年間配当金合計は43.00円となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	4.1	59,000	7.8	59,000	△8.5	37,000	24.9	102.58

（注）1.直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
2.詳細は、【添付資料】P.3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：無
② ①以外の会計方針の変更 ：無
③ 会計上の見積りの変更 ：無
④ 修正再表示 ：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	367,594,788株	2026年3月期	367,594,788株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	6,856,951株	2026年3月期	6,975,951株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	360,681,976株	2026年3月期中間期	360,461,259株

（注）当社は、2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。上記の発行済株式数（普通株式）は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2026年11月11日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明 …… 2
(2) 財政状態に関する説明 …… 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
(1) 中間連結貸借対照表 …… 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書…… 6
中間連結包括利益計算書…… 7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(セグメント情報等の注記) …… 8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、報告セグメントをデジタルエンタテインメント事業、アミューズメント事業、出版事業、及びライツ・プロパティ等事業と定め、各々のセグメントにおいて、事業基盤の強化と収益力の向上に努めております。

当中間連結会計期間の業績は、売上高は163,179百万円(前年同期比21.9%増)、営業利益は38,793百万円(前年同期比42.2%増)、経常利益は40,336百万円(前年同期比41.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は28,566百万円（前年同期比184.2%増）となりました。

当中間連結会計期間の報告セグメント別の状況は次のとおりであります。

○デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルエンタテインメント・コンテンツの企画、開発、販売及び運営を行っております。デジタルエンタテインメント・コンテンツは、顧客のライフスタイルにあわせて、家庭用ゲーム機（携帯ゲーム機含む)、PC、スマートデバイス等、多様な利用環境に対応しています。

当中間連結会計期間は、HD（High-Definition）ゲームにおいて、Nintendo Switch 2、XBOX Series X|SおよびWindows向け「ファイナルファンタジーVII リバース」や「冒険家エリオットの千年物語」等の新作タイトルが底堅く推移したことに加え、カタログタイトルの販売も伸長したことから、前年同期比で増収増益となりました。

MMO（多人数参加型オンラインロールプレイングゲーム）は、ファイナルファンタジーXIVの最新拡張パッケージ発表等を受けたアクティビティ改善により増収増益となりました。

スマートデバイス・PCブラウザ等をプラットフォームとしたコンテンツにおいては、「ディシディア デュエルム ファイナルファンタジー」および「ドラゴンクエストスマッシュグロウ」の売上寄与等により、前年同期比で増収増益となりました。

当事業における当中間連結会計期間の売上高は97,681百万円（前年同期比33.7%増)となり、営業利益は32,854百万円(前年同期比63.5%増)となりました。

○アミューズメント事業

アミューズメント施設の運営、並びにアミューズメント施設向けの業務用ゲーム機器・関連商製品の企画、開発及び販売を行っております。

当中間連結会計期間は、既存店売上高及びアミューズメント施設向け景品の販売が前年を上回ったこと等により、前年同期比で増収増益となりました。

当事業における当中間連結会計期間の売上高は39,147百万円(前年同期比13.2%増)となり、営業利益は5,446百万円(前年同期比29.1%増)となりました。

○出版事業

コミック雑誌、コミック単行本、ゲーム関連書籍等の出版、許諾等を行っております。

当中間連結会計期間は、コミック単行本の売上が前年を上回ったことにより、前年同期比で増収増益となりました。

当事業における当中間連結会計期間の売上高は15,844百万円(前年同期比9.9%増)となり、営業利益は5,393百万円(前年同期比12.7%増)となりました。

○ライツ・プロパティ等事業

主として当社グループのコンテンツに関する二次的著作物の企画・制作・販売及びライセンス許諾を行っております。

当中間連結会計期間は、前年に有力IPにかかるロイヤリティ収入の計上があったこと等によって、前年同期比で減収減益となりました。

当事業における当中間連結会計期間の売上高は11,489百万円(前年同期比9.6%減)となり、営業利益は4,111百万円(前年同期比39.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は388,559百万円となり、前連結会計年度末に比べ20,165百万円増加しました。これは主に現金及び預金が2,918百万円、受取手形及び売掛金が4,644百万円、コンテンツ制作勘定が10,287百万円増加したことによるものであります。固定資産は68,607百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,016百万円減少しました。

この結果、総資産は、457,167百万円となり、前連結会計年度末に比べ19,149百万円増加しました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は75,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円増加しました。これは主に賞与引当金が1,009百万円、未払法人税等が4,890百万円減少したこと、支払手形及び買掛金が3,703百万円、流動負債その他が2,645百万円増加したことによるものであります。固定負債は14,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少しました。

この結果、負債合計は、89,319百万円となり、前連結会計年度末に比べ525百万円増加しました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は367,848百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,623百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益28,566百万円、剰余金の配当9,015百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は80.3%（前連結会計年度末は79.6%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期通期連結業績予想を修正しました。詳細につきましては、本日公表の「通期連結業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	276,054	278,972
受取手形及び売掛金	30,482	35,126
商品及び製品	5,924	6,755
原材料及び貯蔵品	519	692
コンテンツ制作勘定	46,258	56,545
その他	9,423	10,694
貸倒引当金	△267	△227
流動資産合計	368,393	388,559
固定資産		
有形固定資産	27,409	26,871
無形固定資産	4,256	3,790
投資その他の資産	37,958	37,945
固定資産合計	69,624	68,607
資産合計	438,018	457,167

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年3月31日）	当中間連結会計期間 （2026年9月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,192	20,895
未払法人税等	16,128	11,237
賞与引当金	5,357	4,347
事務所退去費用引当金	310	189
返金負債	2,132	2,365
資産除去債務	459	427
その他	33,150	35,795
流動負債合計	74,730	75,259
固定負債		
退職給付に係る負債	4,417	4,587
資産除去債務	5,642	5,773
訴訟損失引当金	60	―
その他	3,943	3,699
固定負債合計	14,063	14,060
負債合計	88,793	89,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,039	24,039
資本剰余金	55,213	55,312
利益剰余金	283,430	302,982
自己株式	△7,130	△7,009
株主資本合計	355,553	375,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11	△77
為替換算調整勘定	△8,068	△8,960
退職給付に係る調整累計額	1,110	895
その他の包括利益累計額合計	△6,969	△8,142
新株予約権	293	271
非支配株主持分	346	392
純資産合計	349,224	367,848
負債純資産合計	438,018	457,167

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月1日 至　2026年9月30日）
売上高	133,895	163,179
売上原価	56,757	69,625
売上総利益	77,137	93,553
販売費及び一般管理費	49,859	54,760
営業利益	27,278	38,793
営業外収益		
受取利息	1,245	2,290
受取配当金	0	183
為替差益	336	－
雑収入	136	156
営業外収益合計	1,718	2,630
営業外費用		
支払利息	47	9
為替差損	－	1,025
移転関連費用	135	－
暗号資産評価損	4	15
有価証券運用損	254	－
雑損失	1	36
営業外費用合計	443	1,087
経常利益	28,553	40,336
特別利益		
固定資産売却益	0	0
訴訟損失引当金戻入額	－	60
新株予約権戻入益	22	42
その他	－	12
特別利益合計	23	116
特別損失		
固定資産売却損	60	0
固定資産除却損	151	97
関係会社清算損	17	－
組織再編費用	9,849	－
その他	－	15
特別損失合計	10,080	113
税金等調整前中間純利益	18,496	40,339
法人税、住民税及び事業税	4,973	11,777
法人税等調整額	3,457	△27
法人税等合計	8,430	11,750
中間純利益	10,066	28,588
非支配株主に帰属する中間純利益	14	21
親会社株主に帰属する中間純利益	10,052	28,566

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年4月1日 至　2025年9月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年4月1日 至　2026年9月30日）
中間純利益	10,066	28,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	140	△65
為替換算調整勘定	△1,002	△868
退職給付に係る調整額	△186	△214
その他の包括利益合計	△1,048	△1,148
中間包括利益	9,017	27,440
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	9,024	27,394
非支配株主に係る中間包括利益	△6	46

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年4月1日　至　2025年9月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）1	中間連結損益計算書計上額（注）2
	デジタルエンタテインメント事業	アミューズメント事業	出版事業	ライツ・プロパティ等事業	計		
売上高							
国内	38,927	32,132	13,127	4,868	89,054	－	89,054
海外	34,112	2,082	1,273	7,354	44,822	－	44,822
顧客との契約から生じる収益	73,039	34,214	14,400	12,223	133,877	－	133,877
その他の収益	18	－	－	－	18	－	18
外部顧客への売上高	73,058	34,214	14,400	12,223	133,895	－	133,895
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	363	19	484	868	△868	－
計	73,058	34,578	14,420	12,707	134,764	△868	133,895
セグメント利益	20,090	4,217	4,786	6,793	35,887	△8,609	27,278

（注）1．セグメント利益の調整額△8,609百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△8,629百万円が含まれております。

2．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3．収益分解情報は、「国内」及び「海外」に区分して記載しております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年4月1日　至　2026年9月30日）

1．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額（注）1	中間連結損益計算書計上額（注）2
	デジタルエンタテインメント事業	アミューズメント事業	出版事業	ライツ・プロパティ等事業	計		
売上高							
国内	49,922	37,188	13,566	6,961	107,638	－	107,638
海外	47,758	1,748	2,229	3,804	55,540	－	55,540
顧客との契約から生じる収益	97,681	38,936	15,795	10,765	163,179	－	163,179
その他の収益	0	－	－	－	0	－	0
外部顧客への売上高	97,681	38,936	15,795	10,765	163,179	－	163,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	210	48	724	982	△982	－
計	97,681	39,147	15,844	11,489	164,162	△982	163,179
セグメント利益	32,854	5,446	5,393	4,111	47,805	△9,012	38,793

（注）1．セグメント利益の調整額△9,012百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△9,035百万円が含まれております。

2．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3．収益分解情報は、「国内」及び「海外」に区分して記載しております。